

通勤時の事故に注意!

お疲れ様です。

寒い季節がやってきます。実は寒い時期は通勤災害が増える傾向にあるのじゃ。寒くて寝過ごして焦って出勤したり、寒さで判断力が低下したり…。寒い時期は特に通勤に気を付けるのじゃ!今回は最近の通勤中の事故をピックアップしてみたぞ!自分の通勤と照らし合わせて見てみよう!



小雨の中、点字ブロックで自転車の前輪が…

2020年7月発生

自転車にて小雨の中を帰宅中、点字ブロック上を通過する際、前輪が滑り転倒。右手薬指を骨折した。

【注意点】

雨の日の点字ブロック・白線・マンホール・グレーチング（金属製の溝蓋）は滑りやすくなっています。また、滑りやすい箇所でのブレーキは転倒につながりやすく、特に前ブレーキ（右手）で滑った際は一気に転倒してしまいやすいので注意が必要です。

自転車・バイクだけでなく、徒歩通勤の場合も足元には気をつけましょう。



直線道路なのに前方不注意で…

2020年9月発生

車にて出勤途中、直線道路にて前方の車両が交差点で信号待ちしているのに気付くのが遅れ、慌ててブレーキを踏んだが間に合わず、前方の車両後部に激突した。首のむちうちを負った。

【注意点】

前方不注意は誰にでも起こりうる事象です。「自分はそんなことしない」と思っている方も多いと思いますが、今一度気を引き締めて運転に臨みましょう。



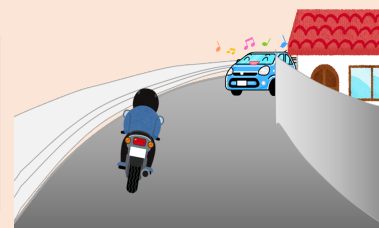
見通しの悪いカーブから突然車が飛び出して…

2020年10月発生

バイク（原付）で出勤中、中央線のない見通しの悪い右カーブに差し掛かった際、前方から来た対向車と接触しそうになり避けたところ、バランスを崩してバイクごと転倒。左肩鎖骨、背中肩甲骨を骨折した。

【注意点】

中央線のない道路はそれだけ狭いということで、見通しが悪ければ非常に危険。対抗車が道路中央を走ってくることがあり、死角があれば急に車が出てくるイメージです。安全運転を心掛けましょう。



【裏面に続く】

暗い夜道を自転車帰宅中、後ろから車が・・・

2020年10月発生

自転車にて帰宅途中、道路の白線の外側（路側帯から約50cm）を走行中、後方から来た車に追突されて、後頭部外傷（7針縫合）を負った。

【注意点】

車の前方不注意による被害事故ですが、暗い夜道では車から自転車や通行者が見えにくい場合があります。

事故に巻き込まれてケガをしないためにもテールライトや反射シールを自転車に付けたり、反射タスキを着るなど、通行者から見て目立つように工夫しましょう。



寝過ごして慌てて出勤。車のスピードを出し過ぎて・・・

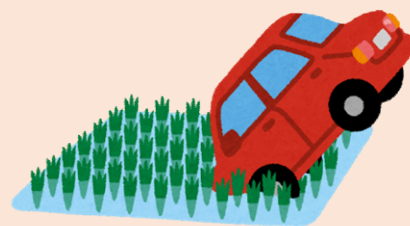
2020年11月発生

車にて出勤中、緩やかな右カーブを曲がり切れずに田んぼに突入した。夜勤の出勤で寝過ごしたため、焦りもあり暗い夜道をスピードを出して走っていた。車は全損し、全身打撲で12日間の入院となった。

【注意点】

仕事に行く前に寝過ごしてしまった時は、誰でも気持ちが焦りますが、運転は常に安全運転でなければなりません。

自転車やバイクでも同じことです。また徒歩通勤でも焦って走ったことで、転倒してケガをした事例があります。常に余裕を持った出勤を心掛けましょう。



通勤時の事故の事例を見て、「**自分は大丈夫**」と思いませんでしたか？その油断は禁物です。自転車・バイク・車を運転する方は、交通ルールに従い安全運転を心掛けましょう。徒歩通勤の方も雨・雪の日や夜道は注意が必要です。常に余裕を持った通勤を心掛け、事故から身を守りましょう。

ご安全に!!



★今月の安全衛生川柳～今回は通勤災害川柳2作品です！

よし今や！ 少しの焦りが 事故の元

約束よ スマホのチェックは 到着後

滋賀支店 スタッフさんの作品

岐阜支店 スタッフさんの作品